

ICCR主催　CRDセミナー

高齢者倫理セミナー　第9回

-医学研究の倫理をめぐる話題紹介-
臨床研究法と倫理指針を中心に

日 時：2018年10月4日　木曜日
**　　17時30分～18時45分（75分）**
場 所：第1研究棟2階 大会議室
講 師：東京大学医科学研究所
**　　井上　悠輔　先生**
対 象：病院･研究所　全職員

【講師：井上悠輔先生からのメッセージ】
臨床研究とゲノム研究の基盤づくりを念頭に置いて、近年の議論の状況を話します。前半は、臨床研究法をめぐる話題であり、法のおさらいと施行をめぐる状況を共有します。後者は、倫理指針に基づいて展開される活動についてです。ゲノム指針の見直しが始まっていますが、状況を振り返りつつ、ゲノム医療との接点での課題について見ていきたいと思います。とかく手続きの話が多くなってしまいますが、医学研究の制度の全体像を把握しつつ、その前提や限界を知る機会になればと思います。

【井上悠輔先生のご紹介】
東京大学･医科学研究所(ヒトゲノム解析センター･公共政策研究分野)准教授
京都大学文学部卒、同大学院医学研究科修了。
医学･生命科学の規制や倫理の研究･教育がテーマ。



なお、ご出席いただいた方には受講証明書』を発行いたします。
是非、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。